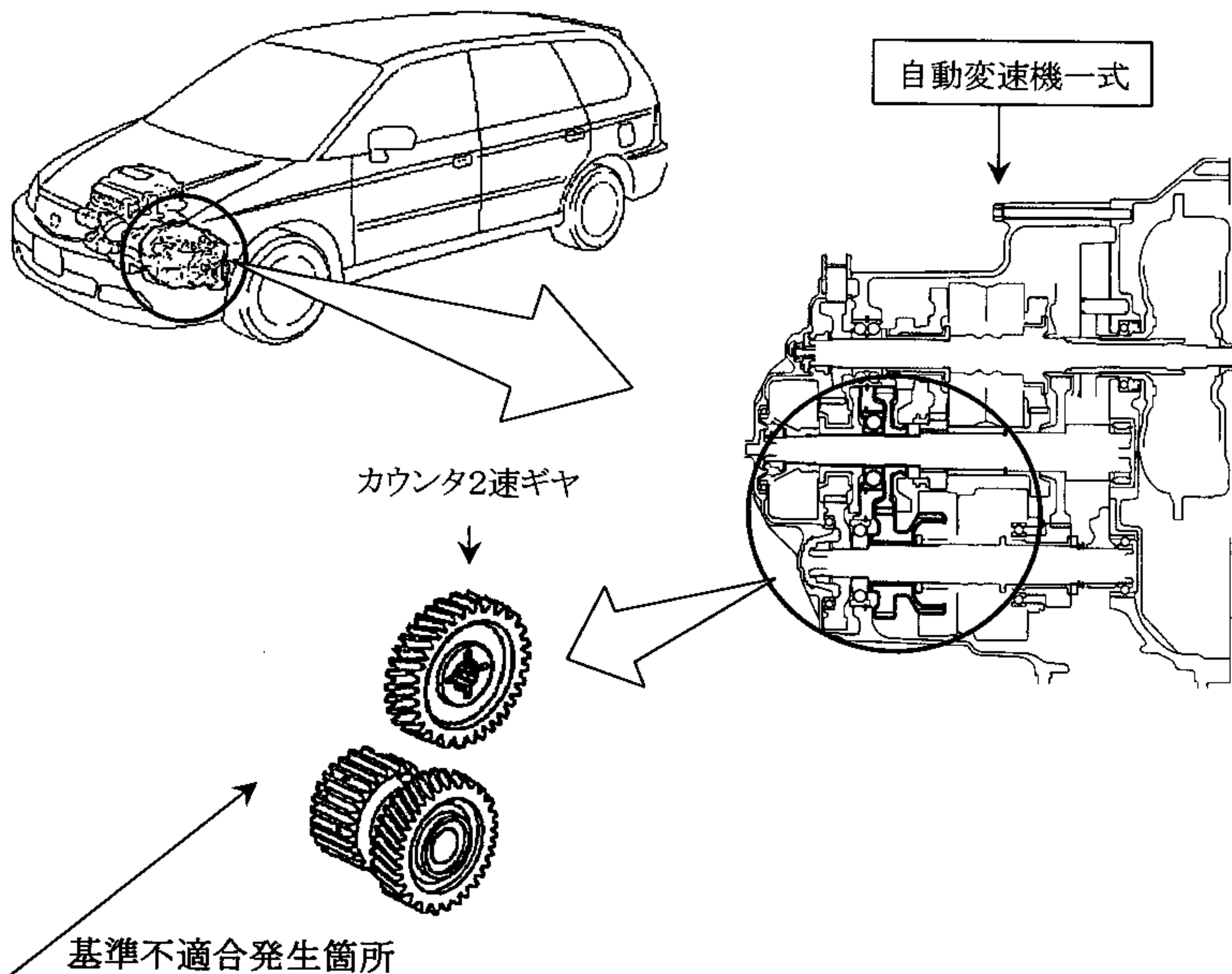


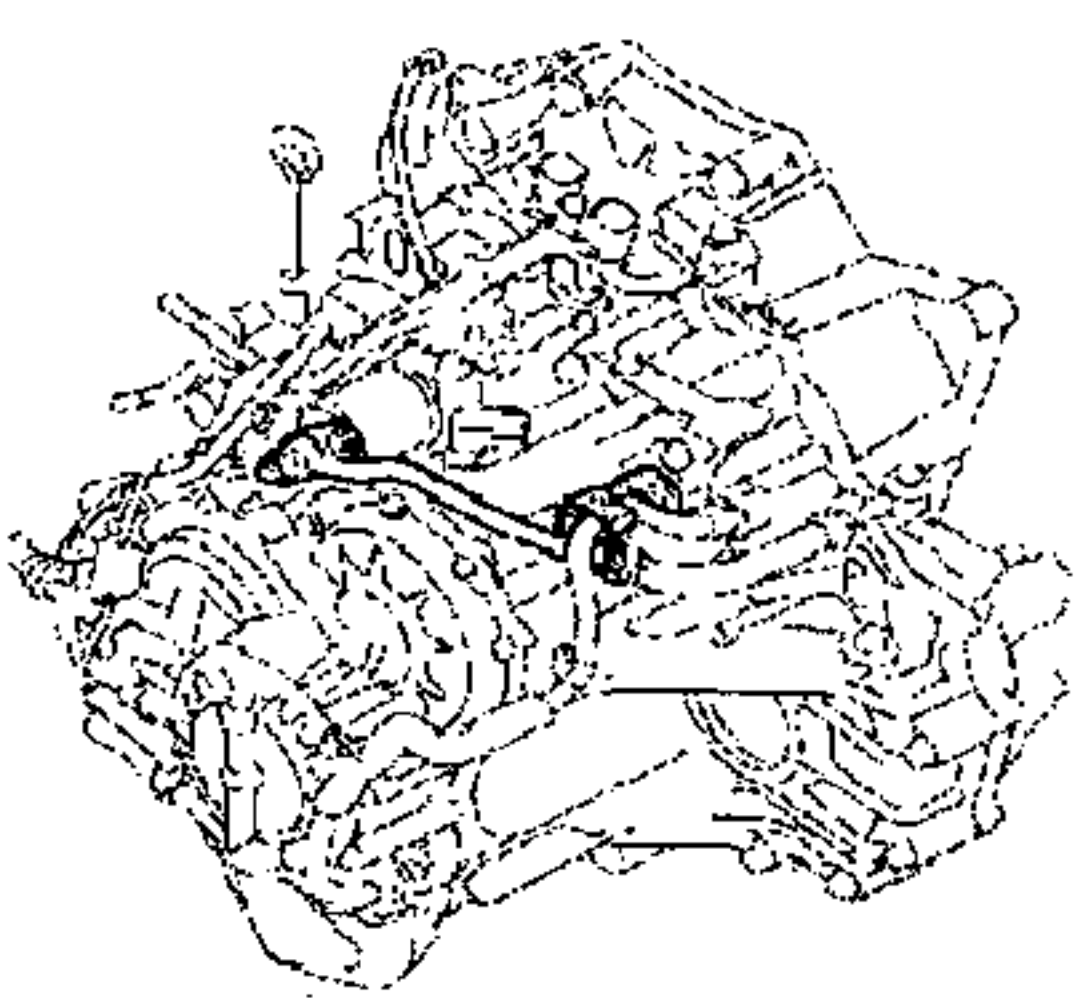
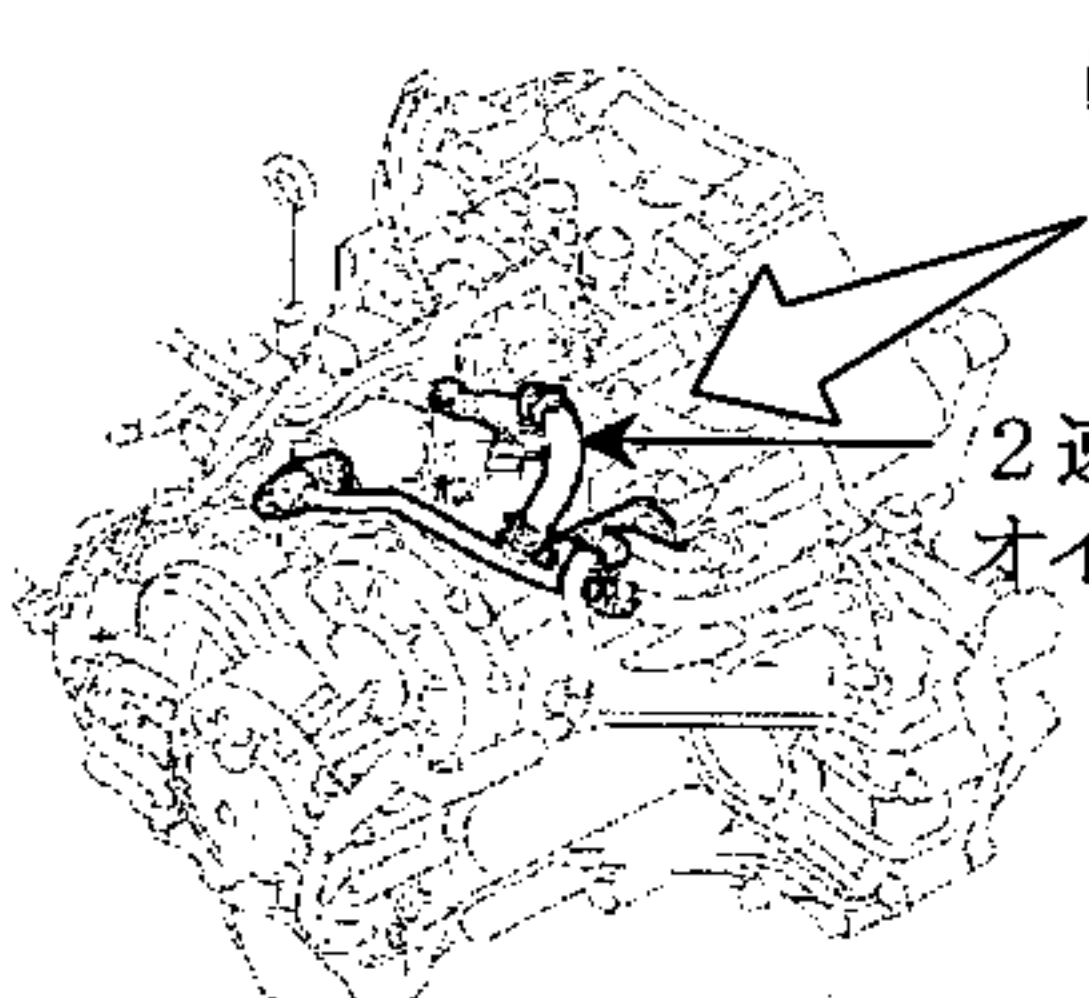
改善箇所説明図 ①



自動変速機のロックアップ機構作動時に2速ギヤの潤滑が不足しているため、5速ロックアップ作動状態を持続して走行できる道路環境の場合、2速ギヤへの潤滑不足から当該ギヤの歯面が異常発熱し、ギヤの硬度が低下するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該ギヤが破損し、最悪の場合、破損したギヤが他のギヤに噛みこみ走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、走行距離を確認し、判定基準以上の走行距離のものはカウンタ2速ギヤの歯面の焼け状態を点検し、歯面が焼けているものは自動変速機一式を対策品と交換する。また、判定基準未満の走行距離のもの、及び歯面が焼けていないものは、2速ギヤ潤滑用オイル配管を追加で取り付ける。

改善前	改善後
	 2速ギヤ潤滑用 オイル配管追加

注: は交換部品を示す。

識別: 運転席側ドアの下側ヒンジの下側ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。